

# 保健体育科「1年保健」授業実践紹介

学年・クラス 1年普通科 授業者 木村 大輔  
 単元名 1章 現代社会と健康 喫煙と健康

## 本単元のねらい

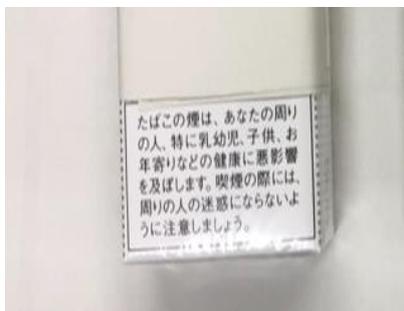
- ① 喫煙は生活習慣病の要因になり、喫煙者だけでなく周囲の人々や胎児に影響があることを理解しよう。
- ② 喫煙による健康課題を防止するための取り組みを考え、適切な対策が必要なことを理解しよう。

## 単元の流れ (全2時間)

- 第1時・・・Ⅰ. たばこの中の成分、体に与える影響、受動喫煙、胎児に与える影響を学ぶ  
 Ⅱ. 【体験学習】  
 たばこのパッケージの観察、たばこの分解、たばこのポイ捨てによる影響を学ぶ
- 第2時・・・Ⅰ. 喫煙の習慣化、たばこに関する条約や法律を学ぶ  
 Ⅱ. 将来、たばことどのように向き合うか考える



準備物



たばこパッケージ



たばこ分解中



たばこの中身



たばこの葉を水の入った容器へ



たばこの葉による汚水 (右)

## < 学習評価基準 (ルーブリック) >

| 評価項目                            | ◎                 | ○                  | △                     | ×               |
|---------------------------------|-------------------|--------------------|-----------------------|-----------------|
| 自ら意欲的に学習に取り組み、真剣な態度で参加できたか      | 真剣な態度で参加できた       | まあまあ参加できた          | 少し不真面目な所があった          | 真面目に取り組めなかった    |
| 体験学習では班長・書記・観察・片付けと、自分の役割を果たしたか | ばっちり自分の役割を果たした    | まあまあ役割を果たした        | 役割をあまり果たせなかった         | 役割を果たすことができなかった |
| キーワードを理解し、正しく記入することができたか        | 認識や関心が深まり正しく記入できた | まあまあ認識や関心が深まり記入できた | 認識や関心が深まらなかった記入漏れがあった | 記入することができなかった   |
| 将来たばことどのように向き合うか自己の考えを詳しく記入できたか | 詳しく考えを記入できた       | まあまあ詳しく記入できた       | あまり詳しく記入できなかった        | 自分の考えを記入できなかった  |

## 実践の背景

高校に入学してようやく高校生活に慣れてきたところで、体の変化、自己の体調管理や健康に意識が向き始めている。喫煙に関しては全生徒が今まで学習してきており、基礎的知識は身につけている。「たばこは体に悪いもの」という認識は、多くの生徒がもっている。しかし、どうして悪いのか理由を明確に説明し、答えられる生徒は少ない。2年後には社会人として世の中に出ていく生徒もいる。そういった生徒に体験から感じとり、真剣に喫煙について向き合える授業にしたいと考え実践した。

## 学習課題

- ① 第1～2時を通して使用する喫煙と健康についてのワークシートに、キーワードや必要事項を記入する。
- ② 将来、たばことどのように向き合うか、自分の考えを詳しくワークシートに記入する。

## 授業改善のアプローチ（本題材で工夫する点や手立て）

- ・生徒に実際のたばこを渡し観察・分解することはリスクも伴うが、実物から得られる視覚・嗅覚・触覚などは他の教材で味わえない貴重なものである。そこで、事前のルール提示→机間巡視→片付け・用具の確認を徹底して行った。
- ・班内で協力する姿勢を大切にするため、班長・書記・観察・片付けなど役割を与えて班の輪を大切にした。
- ・将来、たばことどのように向き合うか、自分の考えを具体的に記入できるよう授業を行うことを心掛けた。

## 単元のヤマ場となる授業場面

たばこを分解させて中身を確認することで、初めて見るたばこの中身と特有の臭いでたばこの害について、身をもって「たばこは本当に悪いもの」と体感していた。また、分解して出たたばこの葉を水に入れ、混ぜてみると透明な水が焦げ茶色に変色した。その様子が見えた瞬間、たばこのポイ捨てが水質汚染の原因となることを説明し理解させた。

## 評価

前述したルーブリックによる評価をもとに行った。  
【将来、たばことどのように向き合うか、自分の考え】

